

日本初の ATM ビデオコーデック

ATM は、さまざまなマルチメディア情報を統一的に伝送可能な技術として注目されていたが、ATM 網上でビデオ伝送を行うためには、画質劣化を防止する新しい技術の開発が必要とされていた。このため、MPEG 2 符号化方式に基づき、ATM 網上で画質劣化のない伝送を行うことのできる ATM ビデオコーデックを、1993 年（平成 5）に日本で初めて開発した。

出典：KDD 社史